

いしかわで暮らそう



石川県地域振興課
TEL 076-225-1312

いしかわ暮らし情報ひろば
URL <http://iju.ishikawa.jp>



イシカワノオト
URL <https://ishikawa-note.jp>



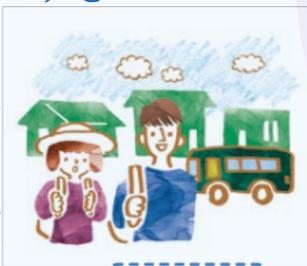
キラリと光る
あなたの暮らしを
見つけてください。



3

候補地の暮らしぶりを体感しよう！

いくつか候補地が見つかったら現地を下見することが大事。お試しステイ用の施設や、里山里海ステイなど、その土地の暮らしや環境が体験できる多彩なプログラムがあります。



百聞は一見に
しかず。生の声
をぜひ聞こう。

- 体験ツアーなどを通して地元の方とも交流してみよう。
- 体験してよかった点などを整理しながら候補地の絞り込みを進めよう。

このページを参考にしよう

実際に移住する前に…
いしかわ暮らしを体感してみよう！ → 21

いしかわ里山里海ステイ/
いしかわ DE ワークステイ/
「ちょい住み」体験施設/農業インターンシップ

4

やりがいのある仕事を探そう！

UI ターン窓口やジョブカフェなど就労や就農を支援する組織が整備され、サポート体制が充実。まずは相談してみましょう。



- 就労、就農、起業など、それぞれ専門の窓口があるので、うまく活用しよう。
- 地域産業の特徴を知ろう。
- どんな農産物や特産品があるかチェックしておこう。

持っている資格を整理しておこう。

定年後の方も、市町のシルバー人材センターに登録してみても。仲間づくりにとても効果的。

このページを参考にしよう

いしかわ“仕事探し”
UI ターン就職編 → 23

起業編 → 25

農林漁業編 → 27

5

住むところを探そう！

購入と賃貸が考えられる中、市町の空き家バンク等を利用して中古物件を探すのもひとつ。納得のいく住居を探しましょう。



空き家バンクは移住者受け入れを目的とした市町の取り組みであり、案外、多くの物件がある。

- 空き家バンク制度を利用してみよう。
- 空き家バンク以外にも物件はあるので、地元の民間不動産業者にも問い合わせしてみよう。
- 事前に見学してみよう。

このページを参考にしよう

いしかわで上手に“家探し”
全県網羅の「いしかわ空き家情報ナビ」
がとっても便利 → 29

市町独自の定住支援
かほく市・能美市 → 30

中古物件は安くても、改修費がかさむこともある。しっかりと事前確認を。

6

準備をして、さあ石川県へ！

いよいよ石川県での新生活がスタート！移住にあたっては奨励金など各市町の支援制度があることも。また、引っ越しに伴ってどんな手続きが必要になるか確認しておこう。



自治体や不動産業者に地区の区長や町内会長を紹介してもらい、あいさつに回る範囲を確認しておこう。

- 移住先のご近所へのあいさつも忘れずにしよう。
- 場所によっては公共交通機関が不便な場合もあるので、車の利用も検討しよう。
- ネット環境等の整備について事前に考えておこう。

地域によっては、光回線ではなく有料(CATV)を介した接続が便利なことも。

このページを参考にしよう

いしかわ移住サポート(Iパス) → 30

市町紹介 → 31

いしかわ暮らしに関する Q&A → 41

3大都市圏とのアクセス → 42

いよいよ
いしかわライフの
始まりです！





①

宮下知大さん 理栄さん

雑貨店
「PIPPURIKERA」
経営
金沢市
(東京都から)

- ① 古都金澤の町家が家庭的な北欧雑貨を惹きたてる
- ② 金沢市内を流れる犀川、春には川に沿って咲く桜が見どころ
- ③ 雪が積もる冬の長町武家屋敷跡、近所のお気に入りの一つ
- ④ 愛犬とともに新生活をスタートさせた町家の外観

町家暮らしで 見えてきた 心のゆとり。



運命を感じて
金沢に移住。
たくさんの出会いが
生まれる町。



新旧の魅力が融合した街

2013年4月に金沢市に移住、築100年以上の町家で北欧雑貨店を営んでいます。「金沢」に初めて惹かれたのは学生時代。伝統の中にも先進性も兼ね備えた街の雰囲気がとても気に入り、「いつかは暮らしたいまち」と、ずっと考えていました。

そのきっかけは、当時、東京の雑貨店で働いていた妻との結婚。二人で東京を離れ、店を開きたいと話した時、いろんな候補地が挙がる中、最後にでてきたのが“金沢”。二人とも妙に納得。金沢への移住を決心しました。

実はこの決心、出鼻をくじかれたんです。ここならば日本の暮らしに合った北欧雑貨の魅力が伝えられると感じた今の物件、「先約あり」だったんです。「仕方がない」と思い、他を探すことに。ある日、不動産会社から「あの物件が空きました!」との連絡。「これも運命」だと感じ、すぐに契約。思っていた以上に趣きがあり、大満足。東京に比べて、格段に手頃な賃料も魅力でした。

出かけた いっぺい いっぺい

東京では、昼食をとりながらのミーティングは当たり前、頭の中は常に仕事。移住して1年、心のゆとりを感じています。閉店後や休日に、家族や友人たちと過ごす時間が楽しみ。正直、古都の金沢は排他的な土地柄とイメージしていましたが、実際はシャイな人が多いだけ。接する中で温かな人柄を感じます。今では近隣のショップとの交流も盛んです。

今は、車がほしいです。出店用だけでなく、南北に長い石川県、海や山や温泉など、出かけたところがいっぱい。移り住んだものだからこそ分かる視点で、金沢の魅力を見つけ、このまちをもっと元気にしていきたいです。



街中で用水が流れる風景が当たり前。「川や用水など水の豊かさ生活に密着している。それも金沢の魅力」



「金沢には良いものを見極めるお客さんが多いと感じる」

住まいは格段にお得

住宅地価格

東京都の約 1/7
※東京都(区部平均)54万9100円/㎡、
石川県(金沢市)7万3000円/㎡

出典:2017年地価公示



2

村井宏治さん 直子さん

イタリアンレストラン
「AIUTO! (アユート)」
経営
輪島市
(広島県から)

- 1 イタリアと輪島塗をイメージした赤(朱色)と白を基調とした明るい店内
- 2 輪島らしい統一感のある店舗が立ち並び通りに面する
- 3 輪島市産の七面鳥と地元野菜を使ったサラダ。器には輪島塗を使う
- 4 能登の豊かな幸を求め、朝市へ



夫婦で描く理想の店を 実現できる環境がある。

手仕事が
根付く能登は、
挑戦したい人に
最適の場所。

理想の店を能登で

2012年12月に広島市から妻の故郷・輪島市に移り住み、イタリアンレストラン「AIUTO!」をオープンしました。広島で開いたお店は、半年先の予約が1日で埋まるほどでした。本当に有難いことですが、開店当初に私たちが思い描いていたのは、月に2回ほど気軽に足を運んでもらえるようなお店。感謝しながらも、理想とのギャップに戸惑いも感じていました。

そんな折、妻の里帰りで訪れた能登に惹かれるものがありました。ここの人たちは上辺の愛想はないけど、本心で接してくれて、その中に田舎のもつ温かさを強く感じたのです。

もちろん、能登の豊かで新鮮な食材の数々が魅力的でした。こんな素晴らしい食材が揃う能登にイタリアンレストランが少ないことに疑問を感じたほどです。

修行で滞在したイタリアは、都市部だけでなく、田舎町にも名店が数多くあります。それは料理人がルーツのある地で、それぞ

れの地域の食材を活かして輝きを放っているからです。そんなお店を妻の故郷である輪島で実現できるのではと思いました。

能登の奥深さをもっと知りたい

食材の調達も、今は店からすぐの距離にある輪島朝市や産直市場などを回って、自分の目で選び、休日を利用して能登各地へ食材探しに出かけたりもしています。自分たちのペースで暮らす充実感がありますね。

輪島塗などの手仕事が根付く能登には、本当に良いものを見極められる人が多く、自分の力でチャレンジしたい人には最適の地だと思います。そんな人を温かく迎える土壌もある。もちろん里山里海など暮らしの環境も最高です。「まだまだ日本も捨てたもんじゃない」と思える場所ですよ。

🍴 グルメも大満足!

地元ならではの美味しい
食べ物が多かった都道府県

全国2位

出典:リクルートライフスタイル・じゃらん宿泊旅行調査2017

地元食材のもつ自然の味を活かして調理する。「ここで採れた野菜の力は強い」と宏治さん



市中心部にある店舗から少し離れた直子さんの実家で生活している。周囲には里山ののどかな風景が広がる

岡山さん ご夫妻

営業職

宝達志水町
(東京都から)

- 1 宝達志水町の志雄運動公園。遊具もたくさんあり、子供たちの遊び場に最適
- 2 近くには日本で唯一車で走れる砂浜の「千里浜」も
- 3 活気あふれる地元の獅子舞。伝統芸能と触れ合う時間も大切
- 4 能登地方最高峰の宝達山からは、町並みとともに世界農業遺産にも認定された「能登の里山里海」を見渡せる

1

ゆっくり流れる、 家族の時間を求めて

移住は考え出したら
不安だらけに。
一步踏み出す
勇気も必要。



理想の家族との時間を石川で

東京の建設業の会社で営業として8年間働いていました。仕事はやりがいがあり、充実した日々でした。独身時代はそれで良かったのですが、結婚して子供が生まれた後に『家族との時間』が思うように取れていないことに気づいたんです。自主的に休日出勤したこともありましたが、平日の帰りも終電間際の事が多かったです。行きも帰りもギュウギュウな満員電車の中で、今後に対する漠然とした不安にかられました。思い切って奥さんに今後の生活を相談した所、奥さんも東京での生活に不安があったと聞き、僕の実家がある石川県へ移住する方向で話が進み始めました。

いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）をはじめ、様々な転職サービスを利用したのですが、親身になってこまめに連絡をいただけるので、仕事探しは順調でした。

帰って来て改めて感じる、 宝達志水町の良さ

第一に浮かぶのは保育園・幼稚園に入れ

ない、という不安ですが、石川県のワーク・ライフ・バランスは驚くほど良かったです。女性就職率は全国2位。保育所が多く待機児童はまさかのゼロ。医療環境も整っているし、東京での悩みが一気に解消されました。

宝達志水町の『子育て支援センター』の保育園にママ友と知り合える制度があったので、奥さんもすぐに相談できるママ友と出会ったようです。土地も安く、年内には念願のマイホームも手に入れることになりました。

石川県では当たり前ですが、近所の方々と日常的に挨拶できるのは素晴らしい事です。東京では近所で人にすれ違っても、挨拶する事があまりなく、近所に誰が住んでいるのかも分からず、何かあった時に助け合えるの不安になりました。せっかく石川にきましたし、これからは自分が生まれ育った自然の中で、家族との時間を存分に共有したいです。



公園での談笑からゆったりとした時間を感じる一枚



奥さんが足を運ぶ子育て支援センターは常に明るい雰囲気

♡ 生活の安心が一番!

47都道府県
幸福度ランキング 全国3位

出典:法政大学大学院幸福度指数研究会
(H23年調査)



4

田口雄一さん 千重さん

一級建築士事務所
「能登デザイン室」経営
七尾市能登島町
(イタリアから)

- 1 能登ヒバなどの県産材を用い、地元の技術と素材を活かして建てたオフィス兼住宅。構想3年、こだわりの家
- 2 2階のオフィスからの眺めは抜群。素朴で温かみのあるデザインはここから生まれる
- 3 家から見える朝焼けは特に美しい。この地に来たら、ぜひ見てほしい景色
- 4 珪藻土などの県産材を使い、この地の素朴さが伝わる製品を開発



じっくりと
この地に根ざし、
ふるさとに。

島暮らしで日本の
原風景を再発見。
この素晴らしさを
受け継ぎたい。

イタリアよりも豊かな能登！

美しい七尾北湾を一望できる高台に、私たちのオフィス兼住宅があります。そして、ゆったりとした島暮らしのリズムから、私たちの時計や家具などの生活道具と住宅のデザインが生まれます。

能登島での生活は、夫より私先輩。イタリアに滞在した折、訪れた北部の町で昔ながらの食文化や暮らしの豊かさに触れる中で、「イタリアも豊かだけど、生まれ育った能登も豊かで可能性がある！」と思ったのがきっかけです。

2003年に帰国後、出身地の七尾市街地から25kmほど離れた、先祖ゆかりの能登島の借家で一人暮らしを始めました。能登島に住んであらためて本当の豊かさに気づかされました。

自然とともに生き、感謝する

住民は田畑を耕し、海の恵みに感謝しながらの毎日。近所のおばあちゃんたちは人

情味にあふれ、何気ない会話も楽しいものです。日本の原風景そのものの島暮らしの素晴らしさを伝えたいと、私はカフェをオープンしたり、能登の魅力を発信するサイト『能登スタイル』の運営に携わったりしました。

2006年、イタリアで建築などの勉強をしていた夫と結婚しました。東京都出身の夫も、「自然とともに生きることの楽しさを感じていたから移住に迷いはなかった」そうです。そして、能登島での新婚生活がスタート。2人の男の子にも恵まれ、昨年12月、ついに念願のオフィス兼住宅が完成しました。

移住は誰かから後押しされるのではなく、“自分自身が新しい地に根付く！”という強い決意が必要です。私たちもこの地に根を張ることで、子どもたちにとってはここが掛け替えのないふるさとなる。これからも、島の人たち、自然の恵みに感謝して日々を送っていきたいですね。



薪割りは雄一さんの担当。ストーブやボイラーなどの生活の多くに薪を活用



千重さんは、毎年行う「クラフトマーケット」の実行委員長も務める

広々とした自宅

1人あたり持ち家居住面積
全国3位 17.55畳

出典：総務省「住宅・土地統計調査」
2013年より



5

木村芳文さん

写真家
白山市
(大阪府から)

惚れ込んだ白山の ふもとに住んで 一生撮り続けたい。

- 1 自宅作業スペースで撮影した写真を整理する木村さん。写真集の出版や作品展など幅広く活躍している
- 2 石川県白山自然保護センター中宮展示館のエントランスを飾る木村さんのパノラマ写真
- 3 家庭菜園で採れる旬の野菜はとびきりのごちそう
- 4 石川県と岐阜県を結ぶ白山白川郷ホワイトロードは人気の観光ルート (撮影: 木村芳文)



移住するなら絶対、
明確な目的を。
それがあれば不満は
乗り越えられる。



魅了された白山を撮り続けたい

「白山をテーマに撮り続ける写真家として独立する」。これが僕の移住の目的でした。香川県で生まれ、大阪の建設会社に就職した後も、大学時代に登って魅了された白山の撮影に度々訪れていました。しかし、仕事の片手間では、狙った写真を撮ることはなかなかできませんでした。それならば「白山のふもとに移住し、写真を仕事にしよう」と決断したんです。

建設会社を辞め、2006年に白山市へ引っ越してきました。石川県で知り合った妻は移住と転職に賛成してくれました。ありがたかったですね。

不便さもあるが充実した暮らし

現在は、小学生の2人の子どもと4人暮らし。知らない土地で食べていくのはそりゃ大変ですよ。作品販売だけでなく、カルチャーセンターや撮影会などで写真の撮影方法を教えたり、白山の登山道整備や森

林巡視も請け負ったりしています。妻は英語教室と翻訳・通訳の仕事をしています。

大変だけど、充実しているなと思えるのは、夢だった「白山を思う存分撮る」ということができ

ているから。白山には年30回ほど登り、山と月や星、雲が奏でる景色をカメラに収めます。ヘリコプターをチャーターして上空からも撮影することもあります。

生活の不便を感じることもありますが、山里での暮らしにも、もう慣れましたね。「地区の組織には無理に入らなくてもいいよ」と地域の方からアドバイスいただいたこともあり、ご近所との付き合いも無理なくできています。僕が自然の象徴と惚れ込む白山の写真を、一人でも多くの方にみていただき、その魅力が伝わればうれい



木村さんが一番のお気に入りという大汝峰から見た天上の白山 (撮影: 木村芳文)



家庭菜園で妻のゆかりさんと

車があれば生活も便利に!

道路整備率(一般道路)

全国2位 73.6%

出典:平成28年道路統計調査(国土交通省)

石川に暮らす女性たちに聞く。

田舎暮らし、子育て環境、地域の人との交流



金沢市在住
北島 舞さん

前所在地…神奈川県
職 業…旅行業
家族構成…6人(ご自身、夫、子ども4人)



地域ぐるみで子どもを育てる

夫は金沢市生まれの長男だったので、長女が小学生に入るタイミングで金沢に

来ました。

東京では4人の子育てをしていましたが、通勤には私も夫も1時間半かかる中、4人も連れて駅近くの保育園まで徒歩で送迎するのはさすがに大変でしたね。

今、私は自宅勤務で、夫も通勤には15分ほど。時間にも随分ゆとりができましたし、保育園にも車で移動できるのでごく助かります。

また、地域で子育てをする大切さも実感しています。登下校時も近所の人が見ていてくれて、声をかけてくれます。周りの大人が地域の子どもを大切に考えてくれる風習はととてもありがたいと感じています。

ゆとりのある時間の大切さを実感

東京都と比較しても、保育園や学校行事の父親参加率がすごく高いですね。



夫も学校の父親会での田植えや稲刈りなど、楽しみながら子ども達と活動しています。仕事や時間に余裕ができたことで、子育てに協力してくれるので、ごく助かります。

家族でも山や海によく出かけます。朝に思いつきで出発しても、1時間かからずに行けるところが多くあるので、とても楽しいですね。

また、石川県の女性はとてもアグレッシブな印象です。働いている人も多くですし、ママサークルの立ち上げや起業など、多方面で活躍している姿を見て刺激を受けています。

私もいろんな方々との出逢いを大切に、この地域を楽しんでいきたいです。

 安心して預けられるね!

女性就業率 全国2位 51.8%
「出典:平成27年国勢調査」

待機児童数 0人
「出典:平成28年度保育所入所待機児童数調査」



小松市在住
高森 もも子さん

前所在地…東京都
職 業…事務職員
家族構成…4人(ご自身、夫、子ども2人)



豊かな自然の中で子育てを

私は東京都の杉並区で育ちました。小さい頃はまだ静かで、山や川で遊ぶことも多かったんです。だから子どもにも同じような環境で育ってほしいという思いがずっとあり、主人の地元石川県に移住しようと決心したんです。

石川県での生活で子ども達も元気に成長し、豊かな自然の中でまるで宝探しでもしているように駆け回っています。

私たち夫婦も湧き水を汲んで生活水にしたり、ご近所さんが丹精込めて作った



お米をいただいたりなど、「食」に対してもとても贅沢で安心です。また、石川県は伝統文化を大切にしながら、新しい施設もどんどん出ています。古き良きものと新しいもののバランスがとれてい

て子育てにはとても良い環境だと実感しています。

助け合いの精神を大切に

移住前には千葉県で友人と米作りをしていました。みんなで何かを作り上げ、その過程で人と人が助け合う生き方が私の中で理想になりました。

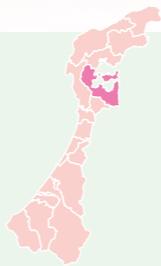
そのためか、石川県に移住した後、小松市で広い古民家を探して、現在は東日本大震災の影響で群馬県から移住してきた家族とシェア生活を楽しんでいます。

週末になると、県外からも友人が遊びに来たり、いろんな人が頻繁に出入りしています。将来は主人の両親も呼んで、血のつながりだけでなく、世代を超えてお互いが助け合っている小さな村づくりをしていくことが私の夢です。



七尾市在住 壁屋 理恵さん

前所在地…東京都
職 業…主婦
家族構成…3人（ご自身、夫、子ども）



周りに余計な気を使わず のびのびと子育てができる環境

東京都から七尾市に来たのは、夫の実家の事業を継ぐためです。私の親は転勤族だったので、小さな頃から様々な土地で生活した経験があり、石川県に来ることに抵抗はありませんでした。特に北陸新幹線の金沢開業によって、東京との往復が短時間になることが大きな魅力になりました。

東京都に住んでいた時の子どもとの移動は、いつもベビーカーに電車。どこも混雑しているので、子ども連れの私も周

りにすごく気を使っていました。今の七尾市での生活は子ども連れの私をびっくりするくらい周りがサポートしてくれます。また、ペーパードライバーだったんですが、こちちに来てからは運転にも慣れて色々と街を探索しています。意外と面白いお店が多いんですよ。週末には家族で金沢や富山にもお出かけします。夏になったら能登島でキャンプデビューしたいねって、夫と計画中です。

能登の人の優しさに助けられて

石川県の人はとにかく親切なんです。

スーパーに行っても、息子を抱いていると店員さんが袋詰めや運ぶのを手伝ってくれたり、どこに行っても誰かが声をかけてくれるんです。先日も雪の日に私が車の運転で苦勞していると、近所の人や工事の人が「大丈夫かー」って駆けつけてくれたり、本当にありがたいですね。七尾市に来る前は「知り合いもいなく

て、誰とも話さない日が続くのかな」と不安に思っていたのですが、それが嘘のように毎日家族以外の誰かと楽しんでいます。近くに県外から来ている同世代のママも多く、交流する場も多いですごく心強いですね。今後は地元のママ友をもっと増やして、子育てを楽しんでいこうと思っています。



石川県は“子育て支援先進県”

安心して子どもを生き育てられる石川ならではの施策が、「プレミアム・パスポート」、「マイ保育園登録制度」、「第2子以降の保育料、放課後児童クラブ利用料無料」です。



プレミアム・パスポート

18歳未満の子どもが2人以上いる世帯を対象に発行したパスポートを提示すれば、スーパーや飲食店などで、割引などのさまざまな特典が受けられます。現在、県内約2,600店舗で利用できます。

マイ保育園登録制度

妊娠時から概ね3歳未満児までのすべての子育てで家庭が、近くの保育所などにおいて、出産前は乳児保育の見学や育児体験、出産後は育児の専門家である保育士による育児相談、リフレッシュのための一時預かりをご利用いただけます。※金沢市では、マイ保育園登録制度に代わり、「金沢子育て夢ステーション事業」を実施しています。

第2子以降の保育料 放課後児童クラブ利用料無料

第2子以降の保育料や、共働き家庭にとっては利用することの多い放課後児童クラブ利用料の無料化を図っています。※所得制限あり。市町によって実施状況が異なります。

文武両道で
すくすく！

学力
全国トップクラス

「出典：全国学力・学習状況調査」

体力
全国上位

「出典：全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

専任のコーディネーターにおまかせ！

石川での暮らし、お仕事を徹底サポート！

東京 | 大手町 いしかわ移住Uターン相談センター (ILAC東京)

移住や就職は人生の大きな転機。新しい土地での仕事のこと、普段の暮らしのことなど、気になることは多いですよ。いしかわ移住Uターン相談センターでは一人一人に寄り添って石川での生活をサポートします！どんなことでもお気軽にご相談ください！



学生の方も
お気軽に
ご相談ください



相談受付

受付時間 火曜～土曜 10:00～19:00
(年末年始 祝日除く)

TEL 03-6734-1497

https://ishikawa-note.jp

E-mail support@ishikawa-note.jp

アクセス



〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2

JR東京駅 日本橋口
東京メトロ 大手町駅 B8a出口
日本橋駅 A1出口 三越前駅 B2出口

専任のコーディネーターに相談できます！

ご希望に沿ったお仕事を探します！

移住に必要な情報を提供します！

東京 | 有楽町 ふるさと回帰支援センター相談窓口

田舎暮らしを希望する方に、より具体的な地方の情報を提供し、各種ご相談に応じている「ふるさと暮らし情報センター」にも窓口を開設しています。

なお、就職に関する相談は大手町のILAC東京で承ります。



アクセス



〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8F

JR有楽町駅 銀座側出口より徒歩1分

東京メトロ 有楽町駅 D8出口より徒歩1分

〳 銀座一丁目駅 2出口より徒歩1分

〳 銀座駅 C9出口より徒歩3分

相談受付

受付時間
水曜～日曜 10:00～18:00
(年末年始 祝日除く)

TEL 090-1541-8786

E-mail

ishikawa@furusatokaiki.net

移住したい人のためのポータルサイト

「いしかわ暮らし情報ひろば」

知りたい情報が
すぐに見つかる

石川県への移住・定住に役立つ情報を集めたポータルサイト「いしかわ暮らし情報ひろば」では、住まい、仕事、暮らし、体験、市町紹介などの移住に関する情報を提供しています。石川県での生活がイメージしやすいよう利用者目線に重点が置かれています。特に空き家情報については、最新の物件情報を紹介しています(詳細は29頁「いしかわ空き家情報ナビ」)。

この他、メールマガジン登録者には、石川県の移住に関する情報をタイムリーに配信しています。もちろん、スマートフォンからもご覧いただけます。ぜひ、「ブックマーク」に追加してみてください。

必見のお役立ち情報が満載
「いしかわ暮らし情報ひろば」

<http://iju.ishikawa.jp>

いしかわ暮らし 検索



移住に関する
最新のお知らせは
ここでチェック！

「イシカワノオト」



ILACでは、石川移住Uターンサポートメディア「イシカワノオト」を開業して、U・Iターンのサポートを行っています。求人情報を掲載しているほか、移住セミナーなどの各種イベント情報も掲載しています。

U・Iターンのサポートサイト
「イシカワノオト」

<https://ishikawa-note.jp>

イシカワノオト 検索

実際に移住する前に…

いしかわ暮らしを体感してみよう!

移住する候補地の絞り込みや実際の暮らしを知るためには、現地に足を運び自分の目で確かめることが欠かせません。その際にオススメしたいのが、地元の人たちとの交流も深められる体験メニュー。石川県には希望する滞在の仕方に応じて短期から長期まで多彩に揃っています。

このほか、市町等が実施する**移住体験ツアー**などの開催情報も県ポータルサイトで掲載しているので参加してみましょう。



いしかわ里山里海ステイ 観光 交流

本物の食を楽しみ、自然、伝統文化に触れる

石川県は、農山漁村に滞在し、自然や伝統文化、人々との交流を楽しむ「グリーン・ツーリズム」が盛んな土地柄ですが、さらに近年では、里山里海の食の魅力を深く体験できる「スローツーリズム」も県内各地で始まっています。

郷土料理や伝統的な暮らし方を農家民宿で体験できるプログラムのほか、醸造用ぶどうの畑からワイナリー、お食事まで楽しむワインツーリズムなど、新しい企画も生まれてきています。

多彩なプログラムの中から気になるものを選んで参加し、初めて訪れる地を知る一助にはいかがですか。

石川県農林水産部里山振興室
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1-1 TEL 076-225-1629
<https://www.hot-ishikawa.jp/feature/satoyamasatoumi/top>




いしかわDEワークステイ 観光 交流

地域活動を通して暮らし体験

地域の伝統ある祭りや農作業など、地域の活動をボランティアとして応援しながら滞在し、住民との交流を深め、移住後の暮らしを体験できるのが「ワークステイ」です。

石川県の暮らしをより深く知りたい方に最適。興味のある地域で実施されているプログラムがあればぜひ参加してみましょう。

いしかわ「第二のふるさと」推進実行委員会(石川県企画振興部地域振興課内)
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1-1 TEL 076-225-1312
<http://www.pref.ishikawa.jp/shinkou/workstay/index.html>




「ちょい住み」体験施設 観光 交流

「もっとじっくり」移住を体験

もっと長期間滞在して地域内を見て回りたい、確認したいという方におすすめなのが「ちょい住み」体験施設。市町が移住を考えているのために用意しているもので、下見のために借家を探す手間や面倒な契約手続きも不要で、安価に借りられるのがメリット。

輪島市 都市整備課 [最大30日間]
〒928-8525 石川県輪島市二ツ屋町2字29番地 TEL 0768-23-1156

珠洲市 企画財政課 [最大10日間]
〒927-1295 石川県珠洲市上戸町北方1-6-2 TEL 0768-82-7726

加賀市定住促進協議会 [最大1ヶ月間]
〒922-0807 石川県加賀市大聖寺神明町12番地 TEL 0761-71-0099
<http://kaga-teiju.jp/house.html#h02>

かほく市 企画情報課 [最大1週間程度] ※平成30年度から実施
〒929-1195 石川県かほく市宇野気二81番地 TEL 076-283-1112

羽咋市 がんばる羽咋創生推進室 [最大5日間]
〒925-8501 石川県羽咋市旭町A200 TEL 0767-22-7192

能美市 地域振興課 [最大1週間] ※平成30年度から実施
〒923-1297 石川県能美市丸来町1110番地 TEL 0761-58-2212

穴水町 政策調整課 [最大1週間] ※平成30年度から実施
〒927-8601 石川県鳳珠郡穴水町字川島ラ174 TEL 0768-52-3627

能登町定住促進協議会 [最大3ヶ月間]
〒927-0492 石川県鳳珠郡能登町字宇津新1字197番地 TEL 0768-62-0260
<http://www.nototown.jp/choisumi.html>

能登の暮らしと農業を体験 観光 交流

いしかわ農業インターンシップ研修

能登地域への移住・就農のきっかけづくりとして、気軽に能登の素晴らしさや農業のやりがいを体験できるのが「農業インターンシップ研修」です。

能登は農業・文化・景観・生物多様性に富み、日本で初めて「世界農業遺産」に認定されるなど、世界的にその重要性が認められている地域です。

まずは気軽に10日間程度の「事前研修」に参加いただき、能登に魅力を感じた方はさらに長期間の「本研修」へ切り替え可能。希望者には、市町や関係機関と一体になって、移住や就農に向けた手厚いサポートを行います。

この他、3～7日間の農作業体験もご相談に応じて対応しています。

公益財団法人いしかわ農業総合支援機構
〒920-8203 石川県金沢市鞍月2-20 TEL 076-225-7621
<http://inz.or.jp/>





▶ UIターン就職編

石川で暮らす・はたらくを叶えたい方と県内企業をマッチング！

「UIターンサポート石川」は、「いしかわ移住UIターン相談センター（ILAC 東京）」(p.19)と連携し、UIターンを希望される方の「暮らし」と「お仕事」を一体的にサポートする窓口です。

「お仕事」のマッチングについては、専任の人材コーディネーターが県内企業を訪問し、UIターン就職を希望される方に魅力的な求人独自に開拓しています。さらに、ハローワークや民間人材紹介会社とも連携し、希望する業種や職種、条件に適した求人をご紹介します。お気軽にご相談ください。



村 弘行さん
人材コーディネーター

石川県には、高い技術力を持ったニッチトップ企業をはじめ、多様で魅力的な企業が多数ございます。

人材コーディネーターは、そのような企業を訪問し、求職者と企業の双方にプラスとなる求人の開拓を行っております。

UIターン希望のみならずと企業とのベストマッチングを行えるように取り組みますので、ぜひお気軽にご相談ください。

相談受付

受付時間 月曜-土曜 9:00~18:00
(年末年始 祝日除く)

TEL 076-235-4540

いしかわ就職・定住総合サポートセンター (ILAC)

UIターンサポート石川

石川県金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎1階

※センターへの求人登録を希望する企業の方のお問い合わせ先はこちら

TEL 076-235-4538



いしかわの産業を Check!!

☑ 盛んなモノづくりの風土

全産業に占める製造業の割合が全国平均より高い。特に、競争力に優れた産業機械や繊維製品、豊かな農産物を生かした食品の分野が強い。また、九谷焼や輪島塗、山中漆器、加賀友禅等に代表される伝統的工芸品産業も地域に根づく。

☑ 全国有数のニッチトップ

国際市場を開拓し、特定分野で高いシェアを誇る「グローバルニッチトップ企業100選」(2014年、経済産業省発表)に、石川県から6社が選定(全国4位)。オンリーワン技術で国内市場トップを占める企業が多いのも大きな特徴。

☑ IT・情報産業が急成長

ハードウェア製造やソフトウェア開発、コンテンツ制作など、IT・情報産業も急成長している。人口あたりの従業員数、売上高とも全国6位(2010年、経済産業省調査)。生活環境の良さも、他県から進出する企業の魅力になっている。

TOPICS

めざせ！伝統工芸の星！

九谷焼や輪島塗、山中漆器のつくり手になるための基礎的な技術・知識が学べます。



石川県立九谷焼技術研修所

本科<定員15名・2年・全日制>
研究科<定員15名・1年・全日制>
実習科(加飾専攻・造形専攻)
<定員30名・1年・週1日>

〒923-1111 石川県能美市泉台町南2
TEL 0761-57-3340



石川県立輪島漆芸技術研修所

普通研修課程<そ地科、きゅう漆科、蒔絵科、沈金科、各5名以内・3年・年間180日>
特別研修課程<専修科(未経験者対象)・10名以内・2年・年間180日>

〒928-0064 石川県輪島市釜屋谷町1-30
TEL 0768-22-7000



石川県挽物轆轤技術研修所

基礎コース<定員5名・2年・全日制>
専門コース<定員5名・2年・全日制>

〒922-0111
石川県加賀市山中温泉塚谷町イ270番地
TEL 0761-78-1696

▶ 起業編

思い立ったら迷わず ^{イシコ} ISICO へ！

創業支援サポートデスクが親身に

起業に関する総合支援窓口と言えます。県産業創出支援機構 (ISICO) です。「創業支援サポートデスク」では、専門家が経営のイロハや創業の手順、事業・資金計画の作成指導、そして、不安定なスタートアップ期を親身にサポートします。

2014年6月からは「よろず支援拠点」も開設され、問題解決のための提案と支援に一段と力を入れています。このほか、創業者を応援する各種セミナーの開催や創業支援補助金などのメニューも充実しており、お気軽にお問い合わせください。

(公財)石川県産業支援機構 経営支援部

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2-20
石川県地場産業振興センター新館1階
相談対応時間 8:30~17:15(土日祝日を除く)
TEL 076-267-1244
E-mail shinki@isico.or.jp

ビジネスコンテストで最大600万円ゲット！

ISICO では将来、飛躍的な成長が期待できる起業家を育成するため、石川県内で起業を予定する方および法人設立5年以内の方を対象にした「スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ」を実施しています。

コンテストでは、ユニークで優秀なビジネスプランを全国から募集し、審査を勝ち抜いたプランについて公開コンテストを実施。最優秀起業家1名、優秀起業家2名程度を認定しています。

PRIZE

最優秀起業家 1名 事業資金 最大500万円
優秀起業家 2名程度 事業資金 最大100万円
※県外認定者にはUターン資金100万円を上乗せ
そのほか、石川県創業者支援融資の特例 など



ISICOの支援で大助かり

「自分の店を持ちたい」という夢を後押ししてくれたのが、ISICOでした。妻の実家がある野々市市に3年前、東京から移り住んできました。年々、向こうの暮らしに住みづらさを感じたんです。

僕が扱うのは、有機栽培のブドウと天然酵母の自然発酵からつくられたワイン。東京でもワインショップの店長をしており、自分のワインへの想いを信用金庫の方にお話した時、「ISICOに行ってみれば」と勧められたのが始まり。ISICOの方も「珍しくて面白い。真剣にプランを練りましょう」と、夢が現実に向かって動き出しました。オープンに向けて事業計画を作る際、ISICOの方が色々なアドバイスをくださったり、実に丁寧につき合ってくれました。いろんな方々との縁で、2013年9月に開店。食にも本物嗜好が強い県民性、今は順調に受け入れられていると思います。起業を考えるなら、まずはISICOに相談するのがいいと思いますよ。



牧 秀明さん
ワインショップ「クラ印」経営
(東京都→野々市市)



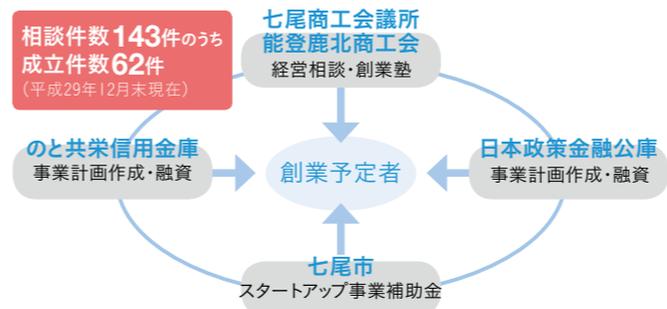
○市町独自の起業支援

七尾市 「ななお創業応援カルテット」がお手伝い

能登地域にある七尾市は、七尾商工会議所、能登鹿北商工会、のと共栄信用金庫、日本政策金融公庫と連携し北陸初の官民一体型の創業支援フレーム「ななお創業応援カルテット」で起業を支援しています。

各機関が持つ支援メニューやニーズ情報を共有し、創業者のステージに応じた支援を迅速に提供するとともに、スタートアップ時の支援から創業後のフォローまできめ細かく行います。

窓口相談 (各者開設)、創業相談会の開催や創業塾などを開講し、地域の雇用を生み出し、地域の活性化を目指しています。



七尾商工会議所
〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1 TEL 0767-54-8888

若者必見！
仕事探しなら“ジョブカフェ石川”

石川県における若者の仕事探しの相談窓口となっているのが、ジョブカフェ石川です。経験豊富なキャリアコンサルタントがあなたに合った就職活動をサポートします。就活支援セミナーも充実しており、面接対策やビジネスマナー習得、インターンシップ対策など、自身の就職を形にするための知識とスキルを磨くことができます。400社を超える県内企業を掲載したサイト「ジョブNAVI石川」に登録すると、企業情報のほか、合同企業説明会の案内など就活に役立つ情報をお届けします。



「ジョブNAVI石川」
(<https://jobnavi-i.jp/>)

ご利用案内

ジョブカフェ石川

利用対象：35歳未満の若者・学生 (利用は無料)
開館時間：月曜～土曜 9:00～18:00
休館日：日、祝、年末年始

- 金沢センター 〒920-0935 石川県金沢市石引4-17-1
石川県本多の森庁舎1階 TEL 076-235-4513
- 加賀サテライト 〒923-0924 石川県小松市三日市町18-1
三日市きまっし☆プラザ2階 TEL 0761-21-2223
- 能登サテライト 〒926-0046 石川県七尾市神明町1
ミナ.クル3階 TEL 0767-53-7070

📌 若者がちゃんと働ける！ 若者(卒業者)の有業率 全国5位 87.1% 出典：2012年就業構造基本調査(総務省)※若者15~24歳

農林漁業編



農業

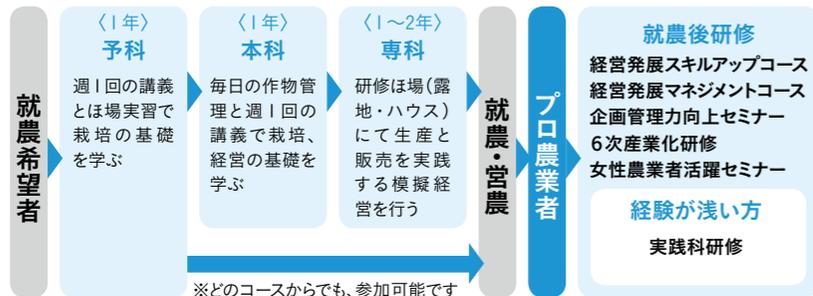
初心者でもプロ農家の道へ

「石川県で農業を始めたい」という方のワンストップ窓口が、いしかわ農業総合支援機構です。機構では、就農をめざす方を支援するため“いしかわ耕稼塾”を開講しています。農業経験や技術レベルに応じて研修コースが選べます。このほか就農後もプロとして腕を磨く研修を数多く実施し、営農の定着や経営の発展を支援しています。



↑いしかわ耕稼塾・予科の実習風景

“いしかわ耕稼塾”で研修



(公財)いしかわ農業総合支援機構

〒920-8203 石川県金沢市敦月2-20

石川県地場産業振興センター新館4階 TEL 076-225-7621 E-mail info@inz.or.jp

Column 農業を始めるには

農業に魅力を感じ、農業を始めたいという方が増えています。経験のない方が農業を始めるには、どんな準備が必要でしょうか。

- 1. 情報を収集する** 多方面から情報を集めて「やりたい農業像」が描けるよう努めましょう。セミナーに参加する、相談窓口へ行ってみるのも手段です。
- 2. 体験してみる** 農業に対するイメージと現実のギャップを埋めるため、「体験する」ことを勧めます。各地・各団体の体験会に、まずは気軽に参加してみましょう。
- 3. 家族等の理解を得る** 就農するには、家族等の理解を得ることが大変重要です。農作業や経営管理は一人でするものでなく、精神面でも支えが必要です。ライフサイクルを変えることについてじっくり話し合ってください。
- 4. 目指す農業を明確にする** まず、何を作りたいのか、販路は自分で見つけるのかなどを考えます。その上で栽培技術を習得し、次に、農地の取得、機械等の準備、住宅の確保など課題を克服していきます。将来の自立に向け技術修得に励みたい方、自立を望まない方が農業法人等に就業する場合も、どのような農業に携わりたいか考えておかねばなりません。

林業 「緑の雇用」と「あすなる塾」でキャリアアップを支援



石川県の森林面積は県土の約7割を占め、戦後、推進された造林でスギやアテを中心に木材生産の期待できる森林が増えるとともに、間伐などの森林整備を進めています。

「緑の雇用」事業では、未経験者の方も林業の現場で安心・安全に働けるよう講習や研修を行い、森林整備の担い手としての基本的なスキルの修得を支援します。

また、石川県独自の研修制度である「あすなる塾」では、高性能林業機械を効率的に使いこなすための研修などを行い、さらなるキャリアアップを応援します。

石川県林業労働力確保支援センター

(石川県森林組合連合会内)

〒920-0209 石川県金沢市東蚊爪1-23-1

TEL 076-237-0121

http://ishikawa-ringyokikin.jp

E-mail info@ishikawa-ringyokikin.jp

漁業 体験乗船制度で漁業を知る



石川県は水産資源に恵まれ、四季を通して豊富な魚介類が水揚げされる日本海側有数の水産県です。底びき網漁業ではズワイガニや甘エビ、定置網漁業では寒ブリが有名で、まき網やイカ釣り、刺網漁業も盛んです。

石川県では「漁師になってみたい」という方を対象に、石川県漁業就業者確保育成センターにおいて1泊2日や最長で2週間、定置網や底びき網漁船に乗船して漁業の現場を体験できる「わかしお塾」を用意しており、県内の漁業に関する求人情報の提供や相談など、さまざまな支援を行っています。

石川県漁業就業者確保育成センター

〒920-0022 石川県金沢市北安江3-1-38

石川県水産会館

TEL 076-234-8819

E-mail ikusuishin@jfik.jf-net.ne.jp

畜産業 農家研修で技術を習得



石川県では「能登牛」等をはじめとした畜産業の振興や担い手の育成を図る施策を推進しています。新しく畜産業への就農を希望する方を対象に、県内畜産農家での実践研修から就農準備、定着までのサポートを一貫して行う体制を整備しています。

研修期間中(最長1年)は県内の畜産農家において必要な技術を習得してもらい、研修後も円滑に就農できるよう、各種補助事業や農業制度資金の活用等についてサポートいたします。

石川県農林水産部生産流通課

〒920-8580 石川県金沢市敦月1-1

TEL 076-225-1623

E-mail e210300@pref.ishikawa.lg.jp

全県網羅の「いしかわ空き家情報ナビ」がとっても便利

石川県でいい住まいを見つけるなら、まずは移住ポータルサイト「いしかわ暮らし情報ひろば」にアクセスし、「いしかわ空き家情報ナビ」で探してみてください。県内市町の空き家バンクの物件情報を一覧できるのでとても便利です。

地図上で物件がどの場所にあるかがひと目で分かるほか、ニーズにぴったりの住まいを素早く探せるように、「ロケーション良好」「改修可能」などの項目に分類した検索もできます。



↑物件情報のページ

いしかわ空き家情報ナビ
(ポータルサイト内)
<http://iju.ishikawa.jp/akiya>



いしかわ空き家 検索

民間の不動産情報もチェックしよう！



石川県宅地建物取引業協会の「8100 (ハトまる).jp」や全日本不動産協会の「ZENNET」など、民間の不動産会社を取り扱う物件を検索できるシステムを提供しているサイトもあります。自治体の空き家バンクの情報だけでなく、こういった物件も合わせて検討すると選択肢が広がりますよ。

金沢市 石川らしい、風情ある「町家」暮らしも人気

金沢市では、市内に数多く残る伝統的な木造建築住宅のうち、1950年以前に建てられたものを「金澤町家」と呼び、貴重な文化遺産として保存・活用していくため、町家の外観修復や内部改修などに対する助成制度を実施しています。

町家の売買や賃貸に関する情報をホームページで提供しています。

金澤町家情報館 TEL 076-208-3231 E-mail kanamachi@city.kanazawa.lg.jp

金沢市 町家保全活用室 TEL 076-220-2311 E-mail rekishitoshi@city.kanazawa.lg.jp



↑町家再生活活用事業でリフォームされた“金澤町家”

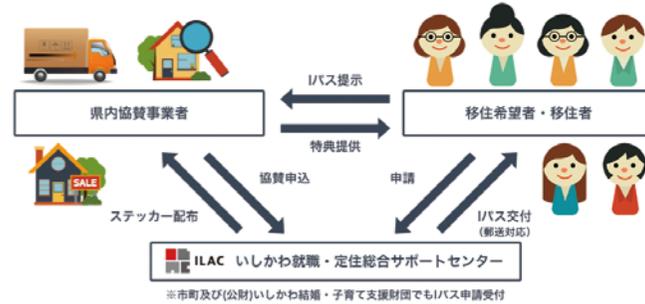
○県の支援制度(代表例)

いしかわ移住パスポート(2017.6~)

石川県へ移住されたい方、または移住後1年以内の方を対象に、移住で必要となる引越しや住宅の賃貸・購入、レンタカーなど様々な割引や特典を受けられる「パス」が登場！



交付から3年間(移住後の方は2年間)有効ですので、石川県への移住を検討している方はぜひご利用ください(無料発行)。



※市町及び(公財)いしかわ結核・子育て支援財団でもバス申請受付

○市町独自の定住支援(代表例)

各市町には住宅の取得や新規創業に関する様々な支援制度があります。くわしくは「いしかわ暮らし情報ひろば」や各市町のホームページで調べてみましょう。

かほく市 かほく市若者マイホーム取得奨励金

45歳未満の方が住宅ローンの借入れをして、一戸建て住宅を新築または購入(中古住宅を含む)される場合に、最大200万円を交付します。

かほく市 企画情報課 TEL 076-283-4242 E-mail kikaku@city.kahoku.lg.jp

能美市 「創業支援補助金」で起業を応援

能美市では、産業の振興や活性化を図ることを目的として、市内に移住し、市内で創業する方を対象として、店舗の取得、店舗等に係る建設工事や設備工事に係る費用を最大で100万円補助する「創業支援補助金」制度を実施しています。

能美市 商工課 TEL 0761-58-2254 E-mail shoukou@city.nomi.lg.jp

能美市

夢の実現へうれしい後押し

海外修業も経験し、ハム職人として自分の店を持つ夢を長年温めてきました。緑に包まれたこの場所が気に入って移住を決めました。店舗兼住宅を建設する際、市の起業支援制度がとっても役に立ちました。



竹友雄三さん
ハム・ソーセージ専門店「ガリビエ」経営
(岐阜県→能美市)

お隣に越してきた陶芸家の方も起業支援制度の利用者で、今後、周囲に新たなお店できそうです。夢の実現を後押ししてくれたことに感謝し、周囲の方々と一緒に、ここをいい雰囲気の場所にしていければと思っています。

市町紹介

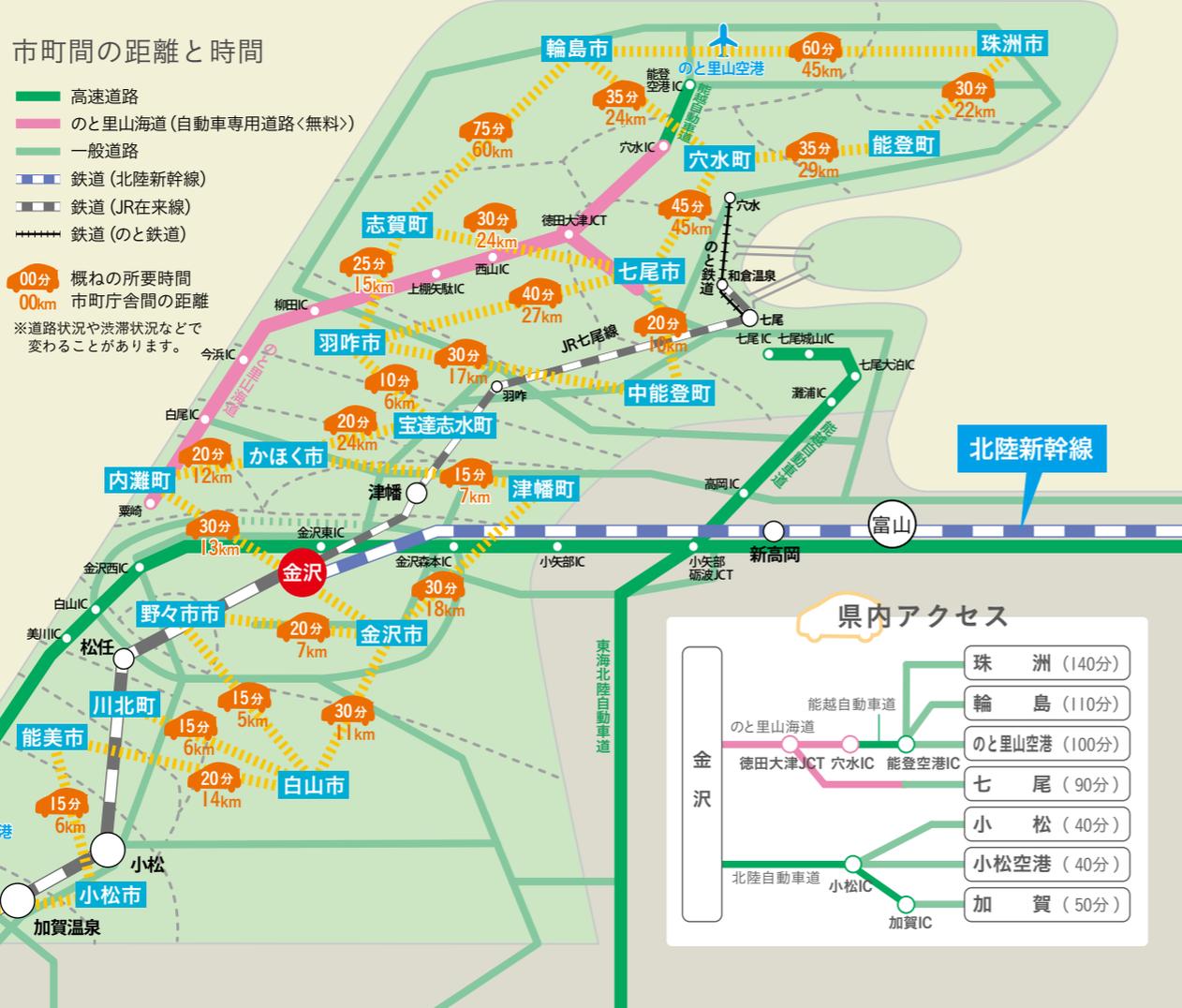
全 19 市町をわかりやすく紹介します。気になった自治体には、気軽に問い合わせてみるのがオススメ！

※市町の人口は 2018年1月1日現在

市町間の距離と時間

- 高速道路
- のと里山海道(自動車専用道路<無料>)
- 一般道路
- 鉄道(北陸新幹線)
- 鉄道(JR在来線)
- 鉄道(のと鉄道)

00分 概ねの所要時間
00km 市町庁舎間の距離
※道路状況や渋滞状況などで変わることがあります。



県内アクセス



石川県移住相談窓口

自治体名等	電話	FAX	メールアドレス	住所
いしかわ移住UIターン相談センター(ILAC東京)	03-6734-1497	03-6734-1086	support@ishikawa-note.jp	東京都千代田区大手町 2-6-2
ふるさと回帰支援センター相談窓口	090-1541-8786		ishikawa@furusatokaiki.net	東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8F
UI ターンサポート石川	076-235-4540	076-235-4541	support@ishikawa-note.jp	石川県金沢市石引 4-17-1 石川県本多の森庁舎 1F
石川県地域振興課	076-225-1312	076-225-1328	iju@pref.ishikawa.lg.jp	石川県金沢市鞍月 1-1

県内市町移住相談窓口

市町名	課・室	電話	FAX	メールアドレス	住所	
奥能登	珠州市	企画財政課	0768-82-7726	0768-82-2896	iju@city.suzu.lg.jp	珠州市上戸町北方 1-6-2
	輪島市	企画課	0768-23-1113	0768-23-1855	kikaku@city.wajima.lg.jp	輪島市二ツ屋町 2-29
	能登町	ふるさと振興課	0768-62-8532	0768-62-8538	furusatoshinkou@town.noto.lg.jp	能登町字宇出津新 1-197-1
	六水町	政策調整課	0768-52-3627	0768-52-0395	kikaku3@sec.town.anamizu.ishikawa.jp	六水町字川島ウの 174
中能登	七尾市	産業振興課 ※H30年度より	0767-53-8565	0767-52-7765	nanaokurashi@city.nanao.lg.jp	七尾市袖ヶ江町イ -25
	志賀町	企画財政課ふるさと創生室	0767-32-9301	0767-32-3933	iju@town.shika.lg.jp	志賀町末吉千古 1-1
	中能登町	企画課	0767-74-2806	0767-74-1300	kikaku@town.nakanoto.ishikawa.jp	中能登町末坂 9-46
	羽咋市	がんばる羽咋創生推進室	0767-22-7192	0767-22-7195	iju@city.hakui.lg.jp	羽咋市旭町ア 200
宝達志水町	企画振興課	0767-29-8250	0767-29-4623	kikaku@town.hodatsushimizu.lg.jp	宝達志水町字浦そ 18-1	
金沢近郊	かほく市	企画情報課	076-283-1112	076-283-4242	kikaku@city.kahoku.lg.jp	かほく市宇野気ニ 81
	津幡町	企画財政課	076-288-2158	076-288-6358	kikakuzaisei@town.tsubata.lg.jp	津幡町字加賀爪ニ 3
	内灘町	企画課	076-286-6727	076-286-6709	kikaku@town.uchinada.lg.jp	内灘町字大学 1-2-1
	金沢市	住宅政策課	076-220-2136	076-222-5119	jyuutaku-s@city.kanazawa.lg.jp	金沢市広坂 1-1-1
加賀・白山ろく	野々市市	企画課	076-227-6028	076-227-6255	kikaku@city.nonoichi.lg.jp	野々市市三納 1-1
	白山市	定住支援課	076-274-9568	076-274-9518	teiju@city.hakusan.lg.jp	白山市倉光 2-1
	川北町	総務課	076-277-1111	076-277-1748	soumuka@town.kawakita.lg.jp	川北町字壱ッ屋 174
	能美市	地域振興課	0761-58-2212	0761-58-2291	chiiki@city.nomi.lg.jp	能美市来丸町 1110
	小松市	建築住宅課	0761-24-8104	0761-23-6403	housing@city.komatsu.lg.jp	小松市小馬出町 91
加賀市	地域づくり推進課人口減少対策室	0761-72-7840	0761-72-7923	jinkoutaisaku@city.kaga.lg.jp	加賀市大聖寺南町 2-41	



国の名勝に指定されている白米千枚田



石川県無形民俗文化財に指定されている勇壮な宇出津あばれ祭

奥能登

2市2町
人口/68,960人 (6%)
面積/1130.00km² (27%)

奥能登と呼ばれる能登半島の先端部には、世界農業遺産にも認定された豊かな里山里海が広がり、農林水産業をはじめ土地に根ざした人々のなりわいや暮らしが今も息づいています。

珠洲市 すずし

人口/14,750人
面積/247.20km²



半島のさいはてにあるのは自然と共生する暮らし

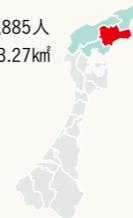
素朴な自然と暮らしの風景が心地よい珠洲。揚げ浜塩や大浜大豆などこだわりの食材も多い。里山里海を守り活かそうと全国から若者が集まり、新たな交流やなりわいが生まれている。

→珠洲のシンボル・見附島と伝統的なタコすかし漁



能登町 のとちょう

人口/17,885人
面積/273.27km²



勇壮な夏祭りと日本百景の海農家民宿、能登牛などで発信

夏の能登を彩る祭りの宝庫。美しい海岸線では古くから定置網漁業が行われ、農家民宿「春蘭の里」は全国的な人気を誇る。ブランド和牛・能登牛の生産地でもある。

→「日本百景」の海岸線が美しい能登町の九十九湾



能登を背負う男たち①

酒にこめる能登の魅力と温かさ

酒蔵の跡継ぎとしてUターンを決意。酒は能登という地域と一緒に売っていける商品。能登の素材で喜んでもらえるものを作りたいと思っています。里山の景観維持に貢献できたらと、裏くん(36項)と耕作放棄地を改良して育て上げたお米でお酒造りも始めました。僕たちを見てもらえればこんなに楽しく何でもできる場所だとわかんと思います。僕たちのお酒を通じて能登の風土を感じてほしい。能登で生きている人たちの表情から、能登の豊かさや魅力がわかります。能登の人は温かいですよ。

数馬酒造代表取締役 5代目蔵元
数馬嘉一郎さん(能登町)



輪島市 わじまし

人口/27,755人
面積/426.32km²



歴史と伝統が息づき、日本の原風景に出逢えるまち

観光資源が豊富で1年を通して多くの観光客が訪れる。ズワイガニや甘エビなど新鮮な魚介類が揚がることでも有名。市内には茅葺き民家の里など日本の原風景が残る。

→おばちゃんとの会話も楽しみな輪島の朝市



穴水町 あなみずまち

人口/8,570人
面積/183.21km²



里山里海の豊富な幸や交通アクセスの利便性の優れた住みよい街

「まいもん」とは「美味しいもの」を指す能登弁。四季の旬の味覚を生かしたイベントが人気で、町内にはワイナリーもある。のと鉄道を活用した交流人口の拡大に力を入れる。

→町のシンボル・ボラ待ちやぐら



里山里海マイスターを育成 就農・起業・移住も支援



金沢大学と石川県、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町が連携し、能登の明日を担う若手人材を育成するのが、「能登里山里海マイスター」育成プログラムです。珠洲市にある金沢大学能登学舎を拠点に、1年間(隔週土曜開講)、基礎科目(講義、演習、実習)とゼミナールを通して次世代のリーダーを育てます。

地元の農林業者や修了生とのネットワークを活かしたサポート体制も充実しており、就農や起業、移住に関するアドバイス、空き家や農地の紹介が受けられます。また、行政と連携した定住助成・支援金などの情報提供も受けられます。

[問い合わせ先] 金沢大学能登学舎 TEL 0768-88-2568 FAX 0768-88-2899
<http://www.crc.kanazawa-u.ac.jp/meister/> E-mail meister@adm.kanazawa-u.ac.jp

中能登

能登半島国定公園を代表する景勝地に恵まれ、県都金沢を結ぶ「のと里山海道」の無料化で、観光だけでなく企業立地も活発に。エリアの多くが金沢 90 分圏内にあり、金沢への通勤者も多い。



2市3町
人口 / 128,662人 (11%)
面積 / 847.9km² (20%)

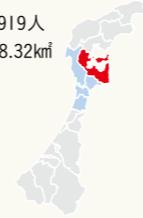
日本で唯一、砂浜を車で走ることができる千里浜なぎさドライブウェイ



風光明媚な七尾湾に面した和倉温泉

七尾市 ななおし

人口 / 53,919人
面積 / 318.32km²



都市の便利さと田舎ののどかさが『ちょうどいいまち』

海、山に温泉もあり。市内には2つの総合病院があり、医療や介護福祉が充実。単なる「田舎暮らし」でなく、安心・安全と利便性がコンパクトにまとまり、能登島での「島暮らし」も人気。



→波穏やかな七尾湾が広がる市内全景

志賀町 しかまち

人口 / 20,907人
面積 / 246.76km²



人と自然がふれあうやすらぎの町でのんびり暮らさんげ

奇岩連なる能登金剛は能登観光のハイライトのひとつ。広大な志賀の郷リゾートには、別荘、ホテル、ゴルフ場などが点在。農業、漁業に加え、大規模な工業団地も有する。



→日本海の荒波が作り出した造形美の能登金剛

中能登町 なかのとまち

人口 / 18,302人
面積 / 89.45km²



待機児童ゼロの子育てにやさしいまち 保育料や給食費の補助も充実

最大 50 万円の出産祝金、18 歳までの医療費助成、第 2 子以降の給食費無料などの、さまざまな支援メニューを用意しています。たくさんの笑顔があふれる町を願って、中能登町は子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。



→昔ながらの里山の田園風景

羽咋市 はくいし

人口 / 22,085人
面積 / 81.85km²



豊かな自然育む四季の風情と 香り高い歴史と文化

一年を通しておいしい海の幸や山の幸が味わえる。日本海に面し、休日には釣りやヨット・サーフィンなどのマリレジャーが楽しめる。気多大社をはじめ歴史と文化がまちに香る。



→日本で唯一、砂浜を車で走ることができる千里浜なぎさドライブウェイ

宝達志水町 ほうだつしみずちょう

人口 / 13,449人
面積 / 111.52km²



金沢から30分！能登最高峰「宝達山」が育む豊かな農産物に恵まれた町

能登最高峰の宝達山。全国水源の森 100 選にも選出され、豊かな伏流水が農産物を育む。米のほか話題の高級ブドウ「ルビーロマン」「押水いちじく」などフルーツの生産地として知られる。



→高級ブドウとして全国に発信するルビーロマン

能登を背負う男たち②

世界農業遺産に 恥じない農業を

大学まで野球一筋で、帰省した際、家族や地元の友達、そして能登の温かさに気づき、卒業後は実家に戻り農業の道へ。農業は命を育む大切な産業。有機肥料にこだわり、世界農業遺産の名に恥じないよう取り組んでいます。独学で農業に取り組んできましたが、知恵を豊富に持つ地域のお年寄りの話もよく聞いています。お年寄りの方は地域の宝です。数馬くんと作った能登の酒はおかげさまで大好評。お酒だけでなく、能登に対する想いを買ってもらっていると感じますね。



株式会社ゆめうらら代表取締役
裏 貴大さん(志賀町)

花見の名所としても知られる金沢城



伝統とモダンを融合した金沢駅東口広場

金沢近郊

石川県の人口(約116万人)のほぼ半分がこのエリアに住んでいます。社会インフラが整備され、生活アメニティーが充実。文化的な施設や大学などの高等教育機関が集積しています。

3市2町
人口/617,158人(53%)
面積/677.56km²(16%)

金沢市 かなざわし

人口/466,029人
面積/468.64km²



藩政期から受け継がれる歴史と
伝統文化が息づく加賀百万石の城下町

加賀百万石の城下町として発展し、金澤町家や寺院群、茶屋街などが景観に落ち着きを醸す。日常の暮らしに息づく工芸、芸能などの文化が都市の風格を際立たせる。



→新鮮な海産物や加賀野菜が手に入る「市民の台所」近江町市場

野々市市 ののいちし

人口/52,134人
面積/13.56km²



霊峰白山と手取川に育まれた
日常暮らしが楽しいまち

古代から続く歴史と生活に便利な街並みが併存。生活環境の良さから人口が増加中。ロードサイドに立地する大型商業施設へは、市内をくまなく走るコミュニティバス「のっティ」が便利。



→生活しやすい住環境が人気を集める

かほく市 かほくし

人口/35,184人
面積/64.44km²



かほく市には、“住みよさ”が
すべて整っています

かほく市の笑顔は、豊かな自然と温かいコミュニティがあるから。全国トップクラスの住みやすいまち「かほく市」。特に子育て世帯の住宅取得を支援している。



→83メートルのローラー滑り台が人気の七塚中央公園

内灘町 うちなだまち

人口/26,881人
面積/20.33km²



ひと・まち・海が輝き、
笑顔あふれる都市うちなだ

内灘町は近代的な街並みと自然が共存し、明るく快適な住環境が自慢。日本海や河北湯、白山、立山連峰の雄大な眺めとマリンスポーツが、心とからだをリフレッシュしてくれる。



→夜にはライトアップされるサンセットブリッジは町のランドマーク

津幡町 つばたまち

人口/36,930人
面積/110.59km²



住んでみたい、ずっと住みたい！
豊かな自然に抱かれた“癒し”のまち

隣接する金沢市まで車で約20分、富山県や能登へのアクセスにも優れる。豊かな自然の魅力も併せ持った快適な住環境で、金沢などへ通勤・通学するファミリー層にオススメ。



→豊かな自然の中で体験できる「森林セラピー」

金沢の魅力伝える人

豊かな水と食文化を伝えたい

定年退職後、大好きな金沢のことを紹介したいと、ボランティアガイドとして活動してきました。観光客の方々から逆に気づかされる金沢の魅力もたくさんあります。金沢は水がおいしい、豊富。お寿司を筆頭に食べ物がおいしく、豊かな食文化が息づいています。歴史的な落ち着いた付まいと同時に活気もあり、四季を通じて住みやすい町だと思います。人との距離も他の地域に比べて近いのでは。それも金沢の魅力と思って来てくれるとうれしいですね。



観光ボランティアガイド「まいどさん」
米尾貞夫さん(金沢市)

加賀・白山

機械や電子、伝統工芸などモノづくりが盛んなエリア。白山の豊かな水を生かして農業や食品産業も発達。温泉地が多く点在し、パラグライダーや登山、スキー、釣りなどが楽しめます。

日本三名山に数えられる霊峰白山

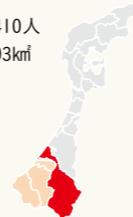


4市1町
人口／346,419人（30%）
面積／1,530.63km²（37%）

自然と温泉が旅人を癒やす加賀温泉郷

白山市 はくさんし

人口／113,410人
面積／754.93km²



まち、山、海の多様な生活スタイルが楽しめる

霊峰白山、そのふもとを源とする手取川、白砂青松が続く日本海など、豊かな自然と美しい景観に抱かれ、自然とふれあい、四季折々の表情が楽しめる。



→白山のふもとと白峰地区の雪だるま祭り

川北町 かわきたまち

人口／6,254人
面積／14.76km²



公共料金の低廉化はもとより、きめ細やかな医療・福祉・子育て支援・教育の独自施策を実施

安定した財政基盤をもとに、公共料金はもとより手厚く、きめ細かな医療・福祉、子育て支援・教育の独自施策を実施。14歳以下の年少人口比率は県内最高で、シルバー世代にも優しいまちづくりを進める。

→季節ごとにいろいろな風景が楽しめる手取川と白山



能美市 のみし

人口／50,179人
面積／84.14km²



県内唯一の「いしかわ動物園」が大人気！伝統工芸九谷焼と製造業が光るまち

伝統産業九谷焼に携わる若者の定住ニーズも高い、ものづくりのまち。金沢、小松へ20～40分圏内の好アクセスと、自然に近い住環境と充実した福祉施策により、子育て世代の評価も高い。



→伝統工芸九谷焼の工房が点在する九谷焼の里

小松市 こまつし

人口／108,591人
面積／371.05km²



世界とつながる空港とものづくりここちよい暮らしを追求

建設機械メーカー・コマツの創業地で、製造品出荷額では県トップのものづくりのまち。小松空港を活かした国内外との交流も盛ん。出産・子育てしやすいまちとしても全国上位にランク。

→世界とつながる北陸最大の小松空港



加賀市 がかし

人口／67,985人
面積／305.87km²



三温泉や美食を楽しめ、機械産業や伝統工芸が盛んな加賀市。子育て支援も充実！

山代、山中、片山津の3温泉が競い合い、国内外から客が訪れる。美しい自然と食が自慢で、観光が市の顔に。山中漆器、九谷焼、機械工業も盛んで、精緻な技術が製品に光る。



→漁港で水揚げされるズワイガニ(大)とコウバコガニ(小)

加賀に魅せられた人

創作と生活で常に刺激を受ける

東京で見た個展で感銘を受け、九谷焼をやろうと移住しました。九谷焼には、古いものを受け継ぐと同時に、新しいものを受け入れる度量がある。石川県は古きものと新しきものが調和し、暮らしの中でも大変刺激を受けます。食べ物もおいしく、家は広い、家賃も安い。書店や図書館、美術館など、思った以上に何でもあって快適です。雪は降っても10センチ程度で、大変というよりも楽しみ。近所の人との顔の見える付き合いも好きだし、安心安全な環境もいいですね。



九谷焼作家
田畑 奈央人さん(小松市)

いしかわ暮らしに関する

Q&A



移住した先輩たちに聞いてみました！

Q1 移住先を考えるにあたっての優先順位はありましたか



職場に近いところという考えもありますが、休日の過ごし方も大切です。子育てを想定した住環境、趣味に没頭できる地域、その次に職場との距離間を考えました。人それぞれですが、街なか・田舎で平日・休日に何がしたいのかを考えてみては。

Q2 今、住んでいる地域は満足ですか



都会ほど雑然としていなくて、自然環境、子育て環境に満足しています。ネット環境も県内広範囲に光回線が開通していて、ストレスは感じません。北陸自動車道など県外からの道路網も整っているので、ネットショッピングもすぐに届きますよ。

Q3 石川の県民性ってどんな感じですか



伝統文化や歴史を大切にしながらも、珍しいもの、新しいものを先ずは受け入れているように感じます。伝統文化を重んじる古都金沢に、近代アートが映えているのが象徴的。また、初対面では会話が少なく、馴染んでくると深く付き合ってくれるなど、シャイな人が多いかな。

Q4 石川県に住む魅力ってなんですか



地域ごとに独自の風土、風習があり、住んでみて気づかされる魅力が次々と見つかります。どの町もコンパクトで、思っている以上に住みやすいですよ。また、電車で約2時間半あれば3大都市に行ける、都会とつながっている安心感もあります。

Q6 移住するまでにいくら貯金しましたか



車の購入費、ネット開設費、貸家を借りるお金、それらと概ね1年分の生活費。仕事が決まっても半年分程度はがあると安心かな。

Q5 石川県に住んで不便だと思ったことは



石川県は南北に長く、山も海も温泉も近くにあるけど、車がないとどこに行くにも大変、逆を言うと、車があればどこでも行ける。生活には車が必須ですね。

先輩からのアドバイス

移住には、時として大胆な行動も必要だが、移住先の詳細な情報など十分に集めておこう。

3大都市圏とのアクセス

2015年3月14日
北陸新幹線金沢開業
金沢⇄東京
最速2時間28分

東京

○飛行機

小松 空港⇄羽田 約1時間
のと里山空港⇄羽田 約1時間

○JR 東京⇄金沢

北陸新幹線「かがやき」 約2時間30分
「はくたか」 約3時間
東海道新幹線(米原乗り換え)「ひかり」&「しらさぎ」 約4時間30分

○高速バス

約7時間30分

大阪

○JR 大阪⇄金沢

特急「サンダーバード」 約2時間30分

○高速バス

約4時間30分

名古屋

○JR 名古屋⇄金沢

東海道新幹線(米原乗り換え)「ひかり」&「しらさぎ」 約2時間30分
特急「しらさぎ」 約3時間

○高速バス

約4時間



空のアクセス(2018年3月現在)

小松空港

国内線

所要時間	所要時間
羽田	約1時間
成田	約1時間20分
札幌	約1時間35分
仙台	約1時間
福岡	約1時間15分
那覇	約2時間10分

国際線

所要時間	所要時間
ソウル	約1時間45分
上海	約2時間
台北	約2時間40分

のと里山空港

国内線

所要時間	所要時間
羽田	約1時間